

IVR日本支部運営委員会議事録

日時：2025年1月11日（土）10時30分～12時10分

場所：慶應義塾大学三田キャンパス研究室棟1F A会議室、Zoomでのハイブリッド開催

出席：足立英彦（支部長）、川瀬貴之、近藤圭介、椎名智彦、土井崇弘、長谷川陽子、早川のぞみ、福原明雄（会計）、横濱竜也、米村幸太郎

（オブザーバー）：瀧川裕英（IVR理事）

欠席：池田弘乃、戒能通弘（事務局長）、服部寛

1. 前回議事録の承認

確認の上、承認された。

2. IVR理事会について

瀧川IVR理事から、IVR理事会が11月13日にオンラインで開催され、2026年のIVR世界大会について、主催者の都合で、開催予定地をイスタンブールからアンカラへ、また、開催時期を7月下旬から6月末へ変更する方向で議論されたことが報告された。

3. 第3回IVR Japan国際会議について

足立支部長から以下の点について提案がなされ、議論が行われた。

① 役割分担について、以下のような決定が行われた。

- 統括：足立
- Easychair：戒能、川瀬
- 広報（Web（WordPress）の管理、その他広報活動全般）：長谷川、椎名、服部
- 会計：福原
- 書類作成（VISA、参加登録証明、参加費支払い確認証明等）：近藤
- Proceeding作成：椎名
- 会場（プロジェクタ、マイク、WIFI準備、受付設営等）：足立、池田
- 名札・名簿：早川、土井
- オンライン対応（辞退者のみ、本人報告・質疑のみ対応、本人との事前調整含む）：横濱、米村
- 招聘（宿泊手配含む）：足立
- 参加者アンケート：横濱
- 英語チェック：椎名

② 会場について、足立支部長より以下の説明があった。国際会議の会場は金沢市文化ホールで確定。plenary lecturesは3階大会議室で、また個別報告は4つの会議室（2階第2、3階第3、5、6会議室）で、さらに27日のreceptionは1階多目的ホールを利用する。懇親会の会場はDINING BAR JIM HALL、1人6000円程度。開催時期が観光時期と重なるので、参加予定者に宿泊施設の早めの予約を促す。

委員から、セッション外での談話の場所の用意について質問であり、足立支部長より、談話室を別に用意するか、あるいはロビーで談話が可能であろう旨の応答がなされた。

③ 予算について、足立支部長の説明を踏まえて、議論が行われた。

前回同様、一般参加者は25,000円、新興国からの参加者は15,000円、学生は5,000円で、報告者の同伴者は大人は25,000円、未成年者は20,000円という提案があり、

了承された。

足立支部長と福原委員から、前回から実施されているIVR日本支部会員に対する参加費割引の制度について説明があり、今回については参加費は全額徴収し1年分の会費1,500円を返金する（前回は1,000円）という方針が提案された。割引・返金額は1,500円とし、割引の方法については足立支部長・戒能事務局長、福原委員に一任する旨が決定された。

足立支部長より、報告を辞退する者に対する返金措置について、前回は全額返金した結果EasyChairへの手数料分の赤字が発生した反省を踏まえ、今回は締切日を設定して返金額を明示し、それ以降は返金しない旨の提案がなされ、了承された。

- ④ 投稿文字数について、足立支部長より、前回（400単語）を踏襲する旨の方針が示され、了承された。
- ⑤ 出版の際の一論文の文字数について、足立支部長より、前回（4,000-6,000単語）を踏襲する旨の方針が示された。
- ⑥ アルバイトについて、足立支部長より、27日から29日の間で、個別報告の各会場に1名づつと全体で2名の計6名が必要なところ、金沢大学以外で探す必要があるかもしれないという発言があり、議論がなされた。最終的に、足立支部長から、まずは金沢大学で探し、見つからない場合は関西の大学院生等をお願いするという発言があった。
- ⑦ 同伴者以外の傍聴のみ参加の可否について、足立支部長のより、前回は参加費収入を増やすために国内向けにのみ募ったこと、次回も、参加者数の動向をふまえて判断する旨の方針が示された。ただし、傍聴を国内でのみ募ると、日本（語）人だけで固まりがちになるのではないか、という懸念も示された。

委員より、関連して、日本人のみのパネルの扱いについて同様の懸念がある旨の指摘がなされた。それに対して、委員からパネル廃止の可能性について発言があり、他の委員から、個別報告において複数人で報告をし、結果的にパネル的な運用がなされている場合もあったという指摘や、事務作業減の観点からパネルを廃止してもよいのではないかという意見が出された。最終的に、足立支部長から、パネルを廃止して、個別報告でパネル的な運用を認めること、また複数報告者での報告については、全員に参加者の支払いを求めるという方針が示され、了承された。

- ⑧ 今後の予定について、足立支部長より、遅くとも7月までにCFP開始、10月31日abstract締切、11月30日査読結果通知、12月31日参加登録締切、）が示された。CFPの開始時期については足立支部長と戒能委員に一任することが決められた。

4 新入会員／退会者の承認

- ・ 福原会計担当委員より、2名の入会者と2名の退会者について報告があった。

5 その他

次回会議について、足立支部長より、2025年7月27日（日）10時半より同志社大学で開催する旨が示された。

以上